

2017 AUTOBACS SUPER GT Round 6 第46回 インターナショナル SUZUKA 1000km

2017年8月26日(土)～8月27日(日)

予選 レポート



場所: 鈴鹿サーキット (三重県) 1周 5,807m

天候: 曇り / コース: ドライ / 気温: 31℃ / 路温: 36℃ / 観客動員数: 27,500 人

予選8位にとどまる

2017年 SUPER GT シリーズは、ここ鈴鹿サーキット(三重県)で第6戦を迎えた。午前中は曇り空であったが予選開始時には晴れ間も見え、完全なドライコンディションとなった。前戦富士では残念ながら表彰台を逃してしまったが、ここ鈴鹿で結果を出し勢いを付けたいチームは表彰台の中央を目指し予選に臨んだ。

8月26日(土)

<公式予選 Q1/ 14:35～14:50>

ノックアウト方式なので、この予選1回目で14位以内に入らなければQ2に進めない。今回は山内英輝がQ1を担当する。山内は計測2周目にアタックに入る。山内は落ち着いたアタックで1分59秒189のタイムを出す。1周クールダウンして再度アタックする。タイムを縮める事は出来なかったが6番手のタイムで問題なくQ



www.rdsport.net

2に進む事となる。

<公式予選 Q2/ 15:20~15:32>

Q2は井口卓人が担当する。井口は計測2周目に1分58秒816を出し再度アタックするが、これ以上のタイムアップは望めずアタックを止める。結果8位で予選を終える。なお、GT500クラスのポールポジションは#24 Forum Engineering ADVAN GT-R が、GT300クラスは#25 VivaC 86 MC が獲得した。



■本島監督 コメント



二人とも十分頑張ってくれましたが、順位的には残念です。明日は1000キロと長いレースですので前半でポジションを落とさず上位を狙って行きたいです。チャンスは必ずあると思いますので。

予選の詳細に関しては SUPER GTホームページ <https://supergt.net/> 、
またSUBARUモータースポーツマガジン <https://www.subaru-msm.com/2017/sgt/report/> もご覧ください

2017年8月26日
SUBARU BRZ
アールアンドデースポーツ
<http://www.rdsport.net/>



www.rdsport.net